

规 た

年

どれも

()

いネーミングです

職 や

員

とともに

草

取

i

遊びに

きている子

する姿

へがあり

ました。

は、「草

取

V)

が

最



文責 洋志 前田

任

学校だよりのタイトルは、学校の宝物である校歌からの抜粋で「翠したたる大津山」とさせていただきました。

ŧ

ある

本

校

0

筰 白

作 秋

曲)

詞、

それぞれの願いをこめて 「もりもり」「ひこばえ」「ステップアップ」 v ばり」「むくのき」「にこにこひろば」

ば

1)

15

なり

ます。そこ

生)。一. 気もり 高学年 せるように V) 南 \mathcal{O} ひばりがさえずり、むく が からふる」「チェンジ」 関第 願 学 一人一人の 活 高学年 枝 もり をこめてつけています。 として新 を見守 0 むく 各学級通信の ように力 小 0 0 学校をテー (一年生)。 仲間入りし成長する のき学級。 (二年生)。 個 たな気持ちで頑張る(六 てくれ 性を大切にする ?強く我 タイト 笑顔 マにしてあるひ ている自 、のきが 元気もりもり 慢 株の 強 て ル わ 楽 子どもた 1, で、 五 不しくす き (= **一四** 年生。 から 豊 各 年 年 to 担

ばなち

る

伸びむ」とあ おれ木草 の中に、 歌 誇 山 (北原 りで 物 田 る 0 と 耕 智 Ħ

ように、 ように、 る どんどん 子どもた なで 植

れ変わりました。

そして、

運動場が生ま

をいとわない姿、

素晴

い子どもたちで

す。

子もいました。作業に です。」と言う低

成

長

す

皆

ち 7 姿が楽しみです。

L

連

休

明

け

0

6

日

が登

依 ŋ

業

方 町 ビ 校

連

休 を 受けた

中

15

場 者 南 ち

整 \mathcal{O} 関 てきた子どもた

りしました。

こい ・草取り ボランティア

本 校 0 運 動 場 は、 あ っ と () う 間 15 緑 () つ

を

て下さっ

た 運動

ので、

ます。 ても時で には、 な草 < ずにこつこつ取り \bigcirc 0 じって草 前 感 姿 姿がありました。 8 さらに、 ところが、 作 年 動 0 ŧ 時 業をしてきまし 度 L 間と手 さらに増え1年 量 しました。 あ 遊んでいる子に は 取りを 職員で かし、 からすると、 りました。 放 4 以課後に 間 月 ら始める あ が 何度とな 2 0 きら 組 か 2 2 学 膨 お姿 か 日 *i*) Ø 混 \succeq 大 生 日 子









学年 した





受け 3 右 通 確

が気づいてくれるので、 手を高く上げることで、

がることや 自 た。 がけることを話 分を守ることにつ 確 自 かめる」をい こことが 分の命を、 7 「止まる、 II て き () る L Y 自 つ ŧ ょ ま 見 分



方々 めて工事を計画していただい 長をなさっていたそうです。 ました。 持ちが これらは、 けでなく、 のご配慮にも本当に感謝して さらに、 代表取締役の方は、 通じたからだと思い 力 を 子どもたち 手 使 作業でも丁寧 運動会のために予定を早 7 なら のボランテ L あり 元 P 7 ました。 になさ た南関 1) た が Τ います。 だ 1 た Α っ 町 \ddot{z} 副 7 1,1 0 の 会い た

故から身を守るために (交通教室)

月 2日 (月) 交通 教室を 行 () まし した。

5

安全協 いただきました。 と思います。 指導 方に て、 1) 認 6 生 返し 隊 会 つ 年 が は 0 大 横 0 1,1 生 道 方から 伝え 方と て、 事 断 は 路 であ す 自 \bigcirc る 7 南 渡 玉 転 ること そ 名 時 教 関 車 V) () えて 交 方、 き は 机 町 \bigcirc た を 交 通 左 乗

